

日本語テスト問題集

—読解編—



執筆

日本語能力試験研究会

石井 恵理子 清地 恵美子 松本 隆

協力

杉山 静子 佐光 摂子

S 8708 / 35 (日 6 - 2 / 194)

日语试题集——阅读理解篇

BG000170

日本語テスト問題集 (読解編)

昭和61年10月15日 初版第一刷発行

定価 1,200円

著作権者 日本語能力試験研究会

東京都千代田区六番町13-4

●102 浅松ビル4階日本語サロン内

電話 03-263-1787

発行人 田 中 久 光

発行所 にほんごの 凡 人 社

東京都千代田区麹町6丁目2番地

●102 麹町6丁目ビル

電話 03-265-7782(代)

Bonjin Co., Ltd.

6F Kojimachi 6 chome building 6-2

Kojimachi chiyoda-ku Tokyo Japan

© Bonjin Co., Ltd. 1986

Printed in Japan

はじめに

「日本語能力試験」は、日本国内および国外において、日本語を学習する外国人を対象として日本語能力を測定し、認定することを目的として、(財)日本国際教育協会と国際交流基金の共催で、国内では(財)日本国際教育協会が、国外では国際交流基金が1984年度から実施している。

従来、外国人に対する日本語能力試験としては、(財)日本国際教育協会実施の「私費外国人留学生統一試験」の日本語試験があり、また日本語教育学会が国際交流基金の助成を受けて、何回かの試行試験を行ってきた。

「日本語能力試験」は、これまでの日本語試験の経過をふまえ上記の目的のために新たな形で実施されたものである。

この試験は、1級から4級までの4レベルに分かれ、最上級の1級は、これまで行われてきた「私費外国人留学生統一試験」の日本語試験を兼ねる。

このような試験の実施は画期的なことであり、内外の日本語学習者、日本語教育関係者からの関心は高い。試験を受ける外国人の間からは、そのための十分な準備をしたいという声が大きく、また、教師の側からも同じような声をきくことが多い。この問題集は、そのような要望に対応するために作られたものである。しかし、問題の形式・出題すべき内容についてはまだ不備の点も多いと思われる。今後これをきっかけに、各機関でよりいっそう適切な試験問題集が開発されることを期待している。

この問題集をお使いになる方々へ

この問題集は、国際交流基金と(財)日本国際教育協会が毎年実施している日本語能力試験1級を受験する日本語学習者の方々の読解力増強に役立つよう企画されました。日本語能力試験1級の読解基準は「社会生活をする上で必要であるとともに、大学における学習・研究の基礎としても役立つような、総合的な日本語能力」となっていますから、受験準備のためだけでなく、広くここに記述されているレベルまでの日本語力を磨きたいと考えている方々にも使っていただけます。

1. 構成

この問題集は全12課からなり、各課は問題Ⅰから問題Ⅴまであります。1課から12課まではゆるやかな難易度順に並んでいますが、使用するときには必ずしもこの順に従う必要はありません。

問題Ⅰ

同一の論理構造に基づく何種類かの文章を読みます。これは、各個人によって得意分野と不得意分野の異なることがもたらす不公平を克服し、かつ得意分野の存在を活用することを狙いとしています。この問題では同じ談話型・論理構造による何種類かの話題を扱っていますから、ひとつの談話型でひとつの話題しか扱わない従来の問題形式に比べると、読者にとって未知の話題だけである確率は少ないはずです。また、既に知っている内容についてであれば、理解できる部分から推測して全体の内容を把握することは可能です。ここでは、同じ談話型・論理構造に基づいた文章が4つずつありますから、理解できない文章があっても、理解できた文章を手がかりにして解説できるはずです。そのことによって、それまで難しすぎたと思われた複雑な文法も、生きた例文とともに身につくことでしょう。

問題Ⅱ

読解は予測力によって大きく左右されます。日本語を母語とする人がある文章を読むときに通常予測することを予測できるかどうかは、その人の読解能力をはかるものさしの一つとなりえます。この問題では、その予測力に焦点をあてています。この問題については時間をかけて読むよりも、ある程度の速さで読んだほうがいいので、時間を設定して実施してください。

問題Ⅲ・Ⅳ

文章の大意をつかむ問題です。ある話題について一般的な見識を広めたい場合などに現実の言語生

活の中でよく行われる読解活動のひとつです。この問題の形式は特に大学生にとっては馴染みの多いものでしょう。外国語能力試験でよく出題されるタイプの問題です。この問題は、文章の前に書かれている課題を念頭において、細部にこだわりすぎずに読んだほうがいいでしょう。

問題 V

これも現実の言語生活でよくある読解活動です。特に問題Ⅲ・Ⅳでとりあげられたもの以外で一般社会生活でよく見受けられる題材と課題をとりあげました。この問題は、文章の前に示した課題をやりとげるのに必要な部分だけを読んでください。課題をやりとげるうえで不要な部分があれば、その部分は読む必要はありません。必要な部分と必要でない部分を即座に見分ける能力も読解能力の一部です。

2. 使い方

この問題集は、教師の指導のもとでテスト・教材として、また学生が自宅で独学する際の材料としても使えるようになっています。

「日本語能力テスト問題集」という名前をつけてはいますが、この問題集の問題はテストというより、むしろ練習に近いものです。特に問題Ⅰ・Ⅱは、このままの形で実際の日本語能力試験に出題されることはあまり考えられません。なぜなら、答え合わせをしなくても、原則として、解いていけば解答がわかるようになっているからです。しかし、これらの問題でとりあげられた読解技能は重要なものですので、これらの問題形式が部分的に採用される可能性はあります。また、教室で特にこれらの技能をはかるテストをしたい場合も、これらの形式を部分的に利用することができます。この問題集を教室でテストとして使う場合は、問題Ⅰ・Ⅱとも、各設問ごとに切り離して、一つ答えるたびに次の設問が書かれた紙を渡して解答させるというやりかたも、ほかの設問を見て答えがわかってしまうことを防ぐひとつの手段として考えられます。学生の方々が自習に使う場合は、ほかの設問を紙などで隠してもよいでしょう。問題Ⅲ～Ⅴに関しては、そのままテストとして使うことができます。この問題集は、1ページずつ切り離せるように製本してありますので、1課ごと、あるいは各問題ごとに使うなど、必要に応じて工夫してみてください。

3. その他

問題として取り上げられた文章中に表明されている意見・態度・考えかたなどは、必ずしもこの問題集の執筆者の意見を反映するものではありません。また、できるだけ現実的な読解問題とすることを最大の狙いとしていますので、採用した文章には文法・語彙・論理・文章構成上、模範とはできない

いものも含まれています。これは、この問題集の作成にあたって日常生活で出合う文章を数多く集めて検討した結果、このような文章を排除しないことが最も現実的であるという結論に達したからです。

4. 資 料

この問題集では、次の表のような観点を立て、それぞれのカテゴリーに属する項目を組合わせることによってシラバスを構成しました。

シラバス構成の観点

1. 読解の対象となる文章の面から
 - 1-1 文章の形や種類
 - 1-2 その文章が何を話題としているか
 - 1-3 文章の特徴的な文体
 - 1-4 文章の長さ
2. 読解技能の面から
 - 2-1 読解の際に要求される言語的能力
 - 2-1-1 語彙力
 - 2-1-2 文法的知識
 - 2-1-3 談話構造的知識
 - 2-2 読解行動のパターン
 - 2-2-1 精読
 - 2-2-2 量読
 - 2-2-3 速読
 - 2-2-3-1 斜め読み
 - 2-2-3-2 探し読み
 - 2-3 読解行動のプロセス
 - 2-3-1 記号としての文字を解読する
 - 2-3-2 文章の構造・構成を分析する
 - 2-3-3 意味を理解する
 - 2-3-4 文章を評価する

この表の各項目には、また多くの下位項目が含まれます。たとえば1-1文章の形や種類について
いえば次のようになります。

- A. 小説・物語、その他の文学的文章（随筆・日記・挿話・伝記）
- B. 戯曲
- C. 詩・童謡・短歌・俳句・歌詞
- D. 手紙・はがき・電報・伝言
- E. 新聞・雑誌（見出し・記事・社説・投稿・広告・天気・TV欄・映画欄）
- F. 特集記事・報告・評論・文芸批評・ビジネスライター・小冊子（政治的なものを含む）
- G. マニュアル・教科書・解説書
- H. 料理の作り方
- I. 広告・旅行パンフレット・カタログ
- J. パズル・問題・ゲームのルール
- K. 指示（警告など）・説明書（使用法など）・ポスター・標識・書式（申込書など）・
メニュー・価格表・切符
- L. 漫画・戯画・写真や絵の説明文
- M. 地図などの凡例
- N. 統計・表・フローチャート・円図表・時刻表・地図
- O. 電話帳・辞書・慣用句辞典など

実際のシラバスは、各項目の下位項目を組合わせたものになりますから、シラバス全体として、そこに含まれる項目は膨大な数になるはずですが、この問題集では、そのなかのごくわずかな部分をカバーしているにすぎません。必要があれば、このシラバス表を参考に足りない部分の問題を作ってください。もちろん、同種の問題を大量にこなすことも大切ですから、この問題集に載っている問題を参考に同種の問題を作ることもよいでしょう。

5 参考文献

- Françoise Grellet 1981 "Developing Reading Skills" Cambridge University Press
John Munby 1978 "Communicative Syllabus Design" Cambridge University Press
日本語能力試験研究会 1985「日本語能力テスト問題集 文字・語彙編」 凡人社

目 次

は じ め に

この問題集をお使いになる方々へ (1)

第 一 課 1

第 二 課 9

第 三 課 16

第 四 課 24

第 五 課 32

第 六 課 40

第 七 課 48

第 八 課 56

第 九 課 64

第 十 課 75

第十一課 84

第十二課 93

解 答 105

第一課

氏名

/100

問題1 次の文を読み、例にならって空欄をうめなさい。(4×3=12点)

例：先日、あるサークルで会員名簿をもらった。するとそこには会員の氏名、住所、電話番号と
いっしょに、会員の年齢も印刷されていた。知らない人にとってこれは実際便利であろう。
でも、やはり気持ちのいいものではない。少なくとも私には、作る人の気持ちがわからない。

会員名簿に印刷されていたもの

会員の(氏名)、(住所)、(電話番号)、(年齢)

その中で問題となるもの

(年齢)

筆者の批判

(気持ちのいいもの)ではない、(作る人の気持ち)がわからない。

1. 先日、町内会で寄付者のリストが回ってきた。するとそこには寄付者の氏名、住所といっしょに
寄付した金額も書かれていた。会計にとって、これは実際便利であろう。でも、やはり謙虚さに欠
ける。少なくとも私には書くことは思いつかない。

寄付者のリストに書かれていたもの

寄付者の()、()、寄付した()

その中で問題となるもの

()

筆者の批判

()に欠ける、()は思いつかない

2. 先日、ある進学塾の生徒の名簿をもらった。するとそこには生徒の名前、父兄の氏名、住所とい
っしょに父兄の最終学歴も印刷されていた。塾側にとっては一つの資料だろう。でも、やはりブラ
イパシーの面で問題がある。少なくとも私は載せてほしくない。

進学塾の生徒名簿に印刷されていたもの

生徒の()、父兄の()、()、()

その中で問題となるもの

()

筆者の批判

()の面で問題がある、()ほしくない

氏名 _____

3. 先日、あるデザイナー氏から名刺をもらった。するとそこには氏名、住所、電話番号といっしょに、銀行の口座番号も印刷されていた。お金を振り込む編集者にとってこれは実際便利であろう。でも、やはりおしゃれではない。少なくとも私には配る勇氣はない。

名刺に印刷されていたもの

()、()、()、()

その中で問題となるもの

()

筆者の批判

()ではない、()はない

問題Ⅱ 次の文を、先を予測しながら読み、途中の問いに順に答えなさい。先を予測する問題ですから、答える前に先の文を読んではいけません。

水、空気など体にとって必要不可欠なものというものは、ふだんはそれほどその大切さが意識されない。塩も同様のことがいえる。無塩食あるいは減塩食を強いられたことのある病人でなければそのありがたみは意識されない。

アマゾンで一度、私のうっかりしたミスで、塩のまったくない10日間の旅をしなければならなかったことがある。むしろ淡泊な味を好む私は、「一週間や十日ならどうということないさ」とたかをくくっていた。

1. 塩のない10日間はどうかたと予測できるか。(5点)

- a. 特に問題はなかった。
- b. とてもつらかった。
- c. ちょっとも足りなかった。

なべいっぱい煮えたぎった熱湯の中に、その日捕った獣あるいは魚、鳥をぶつぎりにしてぶちこむ。煮えたところで塩を一つまみ。これが私のアマゾン探検中、毎日のように食べていたアマゾン風水炊きである。ところが10日間、この一つまみがないために情緒不安定になり、ふだんはめったにおこらないホームシックにかかった。四六時中頭の中をめぐることといえば塩味のついた食事のことばかりである。香辛料などは塩に比べれば取るにたりないものだが、コシ・ウのためでさえも、マゼランたち命知らずの冒険者たちが危険な航海に出た。塩のためだったら、

2. この次に最も自然に続くのはa～cのどれか。(5点)

- a. いかなる危険もいとわないだろう。
- b. 危険な旅に出ることはあるまい。
- c. 果たして危険を犯しただろうか。

ところが、よそ者との交流のないアマゾン・インディオのほとんどは、料理に塩を使わない。「塩分抜きで人間の体はもつのだろうか」と疑問に思う方も多いことだろう。栄養の面だけを考えれば「食塩などとりたてて取る必要などない」のである。魚、獣、鳥などを食べていればその中に必要最低限の食塩は含まれている。むしろ日本人は

3. この次に最も自然に続くのはa～cのどれか。(5点)

- a. 塩分を取り過ぎているようだ。
- b. 塩分が足りないようだ。
- c. ちょうど良い量の塩分を取っているようだ。

数年前、米国の心臓病学者のグループが、ブラジル・ベネズエラ国境に住むヤノマモ族の血圧調査を行った。この部族は食塩を料理に使わない。調査の結果、高血圧患者が一人もいないということがわかった。逆に日本人のなかでも特に漬物好きで、食塩摂取量の多い秋田県に高血圧患者が多い。味にとっても同じように、体にも塩加減は

4. この次に最も自然に続くのはa～cのどれか。(5点)

- a. 重要ではない。
- b. 不要なのだろう。
- c. 重要なようだ。

(関野吉晴〔ほどよい塩分摂取で高血圧とは
無縁のインディオたち〕
朝日新聞)

問題Ⅱ 次の文の主題およびその背景について答えよ。

今春、秘書業務を中心に大卒女子を7人採用したが、来年は一挙に100人強と、逆に50人を予定している男子採用を大幅に上回る採用を予定しているという。

A石油は、この4月1日にB石油とC石油が合併してできた会社で、これをキッカケに女性客獲得を新会社の新しい事業戦略に据えている。そのため、女性ドライバーなどになるべくウケるようなガソリンスタンドづくりに着手しており、新たに女子社員を活用する分野が増えたため、採用数を増加させるのだという。

2年後には会社員の35%以上を女子社員で占めたい、としている。

(「ダカーボ」61年6月20日号)

1. 主に何が書いてあるか最も適切なものをひとつ選べ。(12点)

- a. B石油とC石油が合併して、女子社員の占める割合が増加したこと。
- b. B石油とC石油では女子社員をあまり活用していなかったこと。
- c. A石油が女子社員採用に積極的であること。
- d. A石油が男子社員より女子社員の方が有能であると考えていること。

2. 問1の事柄について、その理由として何があげられているか。(12点)

- a. 男子で採用できる人材が少ないこと。
- b. 女性客を獲得する必要があること。
- c. ガソリンスタンドが増えたこと。
- d. 新会社のイメージが大切であること。

氏名 _____

問題Ⅳ 次の文の内容と筆者の立場について答えよ。

太陽と土、水、この自然の恵みのおかげで農業は成り立ってきました。しかし、これまでの農業はまさに自然まかせ。たえず変動する気象条件や複雑な土壌の状態によって作柄が左右され、安定供給や能率の点で問題がありました。そこで誕生したのが、太陽を照明に、土を水耕液に、人をコンピュータに変え、植物の成育に必要なものをすべて人工的にコントロールする野菜工場・自動制御植物栽培システムです。すでに実用機はスーパーマーケットの一角に設けられ、サラダ菜、サニーレタスなど4品目がお客さまの目の前で育て、収穫され、販売されています。

(『科学朝日』1986年8月号)

1. この文に書かれていることは何か。(12点)

- a. コンピュータをコントロールして植物の成育が観察できるようになった。
- b. 植物の成育を人工的にコントロールするシステムが実用化された。
- c. コンピュータを使って、たえず変動する気象条件を観測して農業に役立てるようになった。
- d. スーパーマーケットをコンピュータで管理し、野菜を能率よく安定供給するシステムが実用化されはじめた。

2. この文の筆者はどういう立場の人か。(12点)

- a. 消費者の代表
- b. 農業政策担当の行政側の人間
- c. このシステムを開発した側の人間
- d. 農家の人

氏名 _____

問題Ⅴ 次のページの文を読んで、アイウエオ順企業名リストを使って下の表を完成してください。

(1×20=20)

アイウエオ順企業名リスト

人気企業総合ランキング

- a 伊藤忠商事
 b NHK
 c NTT
 d 国際電電 (KDD)
 e 三和銀行
 f 住友銀行
 g 住友商事
 h ソニー
 i 第一勧業銀行
 j 電通
 k 東京海上
 l 日本交通公社
 m 日本生命
 n 日本電気
 o 野村証券
 p 博報堂
 q 日立製作所
 r 富士銀行
 s 富士通
 t 松下電産
 u 丸紅
 v 三井物産
 w 三菱銀行
 x 三菱商事
 y 安田火災

順位	順位			企業名
	今年	昨年	一昨年	
1				f
2	2	2		
3			12	
4			5	
5	3	3		
6	6	4		k
7	11	14		m
8	7	8		
9	5	7		
10	8	15		
11		13		a
12	15	9		
13	10	11		j
14	13	10		
15	21	20		y
16	14	18		l
17		16		
18	18	21		h
19	39	42		
20	31	22		
21	24	16		b
22	17	19		p
23		23		
24	22	24		o
25	29	29		q

大学生の選んだ就職先企業ランキングの変化

1位・住友銀行は3年連続、大飛躍のNTT

まず総合ランキングを見て気付くのは業種的には金融機関に人気が集まっていることだろう。特に大手都市銀行の人気は高く、昨年平和相互銀行合併で話題になった住友銀行が三年連続でトップ、第一勧業銀行も2位の座を守った。富士銀行も昨年に続いて4位、以下、12位に三菱銀行、14位に三和銀行とベスト15までに5行が入る活況ぶりである。

総合商社の人気も上々で、10位までに3社入った。三菱商事5位、三井物産8位、住友商事9位はほぼ横バイだ。伊藤忠商事は昨年の16位から11位へ、丸紅も31位から25位へと大幅に上昇した。これは商社が最近、エレクトロニクス、情報・通信、金融サービスなど新しい事業分野に取り組んだことを学生が高く評価したからだと見られている。

一方、これまで成長産業の代表的存在のひとつと見ら

れていたエレクトロニクス関連が、半導体不況や円高のマイナスがたたってほとんどランクが下がってしまった。松下電産が8位から10位へ、日本電気が12位から17位へ、富士通が19位から23位へ、キャノン20位から31位へ、シャープも59位から95位へ落ちた。

さて、人気ランキングには必ずといっていいほど注目企業が出るものだが、今回のそれは、何といっても一昨年12位、昨年9位から一挙に3位まで急上昇したNTTだ。これは国際電電(KDD)が39位から19位へ上昇したことでわかるように、高度情報化時代を反映した結果だろう。しかし少なくともNTTに関しては、昨年の民営化で日本最大の企業に変身、同時にマスコミを通して派手な宣伝で新鮮なイメージを振りまいて好印象を与えたことが大きく影響したようだ。

(「アサヒ」六一年六月二十日号)

第二課

氏名

100

問題1 次の文を読み、例にならって空欄をうめなさい。(4×3=12点)

例：健康飲料として、売れているこの商品であるが、もしかすると本当はスポーツをするときのアクセサリーとして人気商品になっているのかもしれないなどとも考える。

この商品 人気商品になっている

=健康飲料

=スポーツをするときのアクセサリー？

1. ユニークな視聴者参加番組として、人気があるこの番組だが、もしかすると本当はある種の「擬似コミュニティ」として楽しまれているのかもしれないなどとも考える。

この番組 楽しまれている

=ユニークな _____

=ある種の _____ ?

2. SFとして、ヒットしたこの映画だが、もしかするとほんとうは科学の進歩した現代の「童話」として受け入れられたのかもしれないなどとも考える。

この映画 受け入れられた

= _____

=科学の進歩した現代の _____ ?

3. ある種のスキャンダルズムとして、売れているこの本だが、もしかすると本当は最近流行している「宗教書」としてベストセラーになっているのかもしれないなどとも考える。

この本 ベストセラー

=ある種の _____

= _____ ?